

【File No. 38 | 安江越夫蒐集品 やすえたけおしゅうしゅうひん 中野方町1810番地】



縄文土器や石器などコレクションは全部で5,289点

昭和20年代後半からの約10年間に故安江越夫氏が収集したコレクションで、縄文時代から弥生時代を経て、鎌倉、室町時代の山茶碗までの遺物が収集されている。これらの歴史的事項については、同氏が執筆し、中野方町史刊行委員会によって刊行された『生きている村—中野方町史』にまとめられている。

同氏の地域研究に対する貢献は大きく、功績として①笠置山周辺地域の縄文時代研究の進展②打製石斧おのの大量発見から縄文時代に初期的な農耕の存在を意味付けたこと③山間部における弥生土器の発見一が挙げられ、東濃中山間地域における米作りの始まりについて方向を示した。

ひとロメモ

本年4月に開所した、ふれあいセンターまめの木（旧中野方保育園）の中に、来年度、安江越夫蒐集品を展示する資料館が開館の予定。「まめの木」は、地域で支え合う「福祉の場」に加え、失われていく歴史・文化を伝えていく「学びの場」として活用される。

中山道広重美術館
Hiroshige Museum of Art, Ena
開館 15 周年

美術館へようこそ！ 企画展のご案内

7月3日(日)は“市民の日”。この日は恵那市民に限り観覧無料です。受付で「恵那市民です」とお伝えください。

※7月3日(日)は企画展「空の貌(かお)」(～7月18日(月・祝)まで)を開催中

7月3日(日)
は市民の日



歌川広重「即興かげぼしつくし まつたけ」当館蔵

江戸から明治期、人々にとって身近な存在であった浮世絵は、暮らしの中で使われる実用品でもありました。楽しみや学びがたくさんあった浮世絵で、遊んでみませんか。

夏休み企画展

主催：恵那市、恵那市教育委員会、公益財団法人中山道広重美術館
後援：国際浮世絵学会

うきよえあそび

会期 7月22日(金) - 8月28日(日) 平成28年

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日：月曜日(祝日を除く) ※8月12日(金)は祝翌日のため休館



問 中山道広重美術館
TEL 0573-20-0522
<http://hiroshige-ena.jp>

次号は
7月15日号
発行日は
7月15日(金)です



広報えな No.269
2016年(平成28年)
7月1日発行

発行 恵那市役所/編集 市長公室広報広聴係
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1
☎(0573)26-2111/☎26-2155/(IP電話)050-5808-9521
<http://www.city.ena.lg.jp/> ☒ info@city.ena.lg.jp

『広報えな』7月1日号、1部当たりの印刷経費は約12.1円(税込み)です。



市ウェブサイト
(閲覧用QRコード)
あなたの知りたい情報を分かりやすく提供しています。



市メール配信サービス
(登録用QRコード)

音声告知放送の文字版ページ
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

